

## 2016 年度 小委員会活動成果報告

(2017 年 2 月 14 日作成)

小委員会名	感性予測デザイン研究小委員会		主 査 名：林田和人 就任年月：2015 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	情報システム技術委員会		委員長名：倉田成人
設 置 期 間	2015 年 4 月 ～ 2017 年 3 月		
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<p>感性を中心とした研究成果が建築に対してどのように役に立つのかを、学会員、一般の方々に分かりやすく伝えることを目的とする。</p> <p>初年度：委員会、および大会や情報シンポでの OS を開催する。また、本小委員会主催でシンポジウムを開催する。</p> <p>2 年度：委員会、および本小委員会主催でシンポジウムを開催する。</p>		
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：無		
	<p>主査：林田和人 (早稲田大学)</p> <p>幹事：柴田滝也 (東京電機大学)、松下大輔 (岡山理科大学)</p> <p>委員：猪里孝司 (大成建設(株))、齋藤篤史 ((株)東洋設計事務所)、加藤俊一 (中央大学)、山田悟史 (早稲田大学)、宗本晋作 (立命館大学)、岸本充弘 (InflectionNet 代表)、荻野晃大 (京都産業大学)、多田昌弘 (近畿大学)、江川香奈 (東京電機大学)</p>		
設置 WG (WG 名：目的)			
2016 年度予算	140,000 円	ホームページ公開の有無：有 委員会 HP アドレス： <a href="http://www.ajj.or.jp/gakujutsushinko/m-000/m080-12.html">http://www.ajj.or.jp/gakujutsushinko/m-000/m080-12.html</a>	

項 目	自己評価
委員会開催数	5 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー等) * 能力開発支援事業委員会承認企画	1. シンポジウム「感性予測デザインとセンシングが描く未来の空間像」 『同名資料』 参加者数 24名 2. シンポジウム「センシングと AI による感性予測デザイン」 参加者数 28名
大会研究集会	
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	1. 感性予測デザインとセンシングに関するシンポジウムを 2 回開催し、活発な議論を行った。
委員会活動の問題点・課題	1. 本小委員会主催で 2015・2016 年度に開催した計 3 回のシンポジウムの成果を、次の小委員会ではまとめて対外的に公表したい。 2. 学生を対象とした発信が少なかったため、次の小委員会ではこの点を考えたい。
その他	